

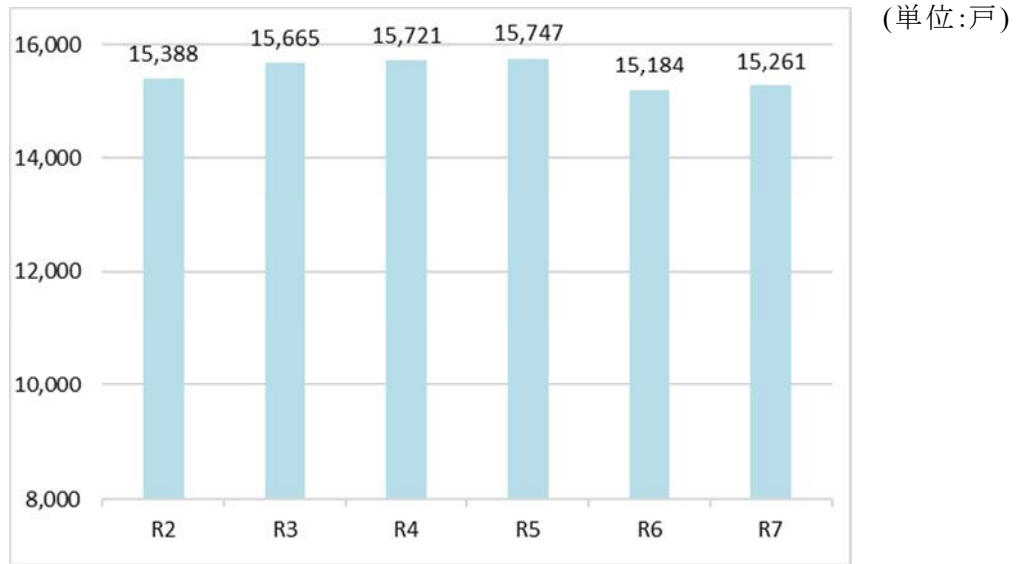
## 家族経営協定に関する実態調査結果について(九州)

本調査は、令和7年3月31日現在の家族経営協定締結農家数(普及指導センター等が把握している家族経営協定を文書により締結している農家数)について、都道府県の協力により、農林水産省経営局就農・女性課が全国版として集計し、それを基に九州農政局が管内の状況を取りまとめたものである。

### 1 家族経営協定締結農家数

令和7年3月31日現在の九州管内の協定締結農家数は15,261戸となり、新規就農者の締結等により前年に比べて77戸増加した。

九州における家族経営協定締結農家数



(注) 各年とも3月31日現在。

### 2 各県別協定締結農家数

九州の締結農家数を県別にみると熊本県(3,578戸)、長崎県(2,372戸)、福岡県(2,339戸)の順に締結数が多くなっている。

県別の家族経営協定締結農家数

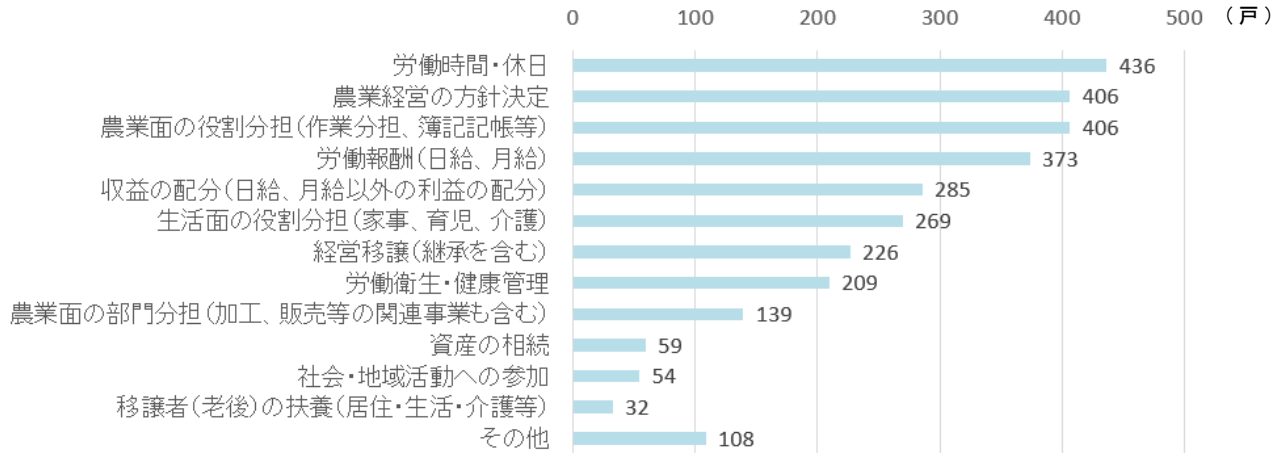
都道府県名	令和7年 締結農家数①	令和6年 締結農家数②	実数 ①-②	増減率 (①÷②-1)×100
福岡	2,339	2,329	10	0.4
佐賀	1,449	1,428	21	1.5
長崎	2,372	2,390	▲18	▲0.8
熊本	3,578	3,562	16	0.4
大分	1,314	1,296	18	1.4
宮崎	2,323	2,283	40	1.8
鹿児島	1,886	1,896	▲10	▲0.5
九州計	15,261	15,184	77	0.5
全国計	59,731	59,587	144	0.2

※各年とも3月31日現在。全国の数値は、農林水産省経営局就農・女性課にて集計。

### 3 家族経営協定の取決め内容、締結の理由、締結の支援先

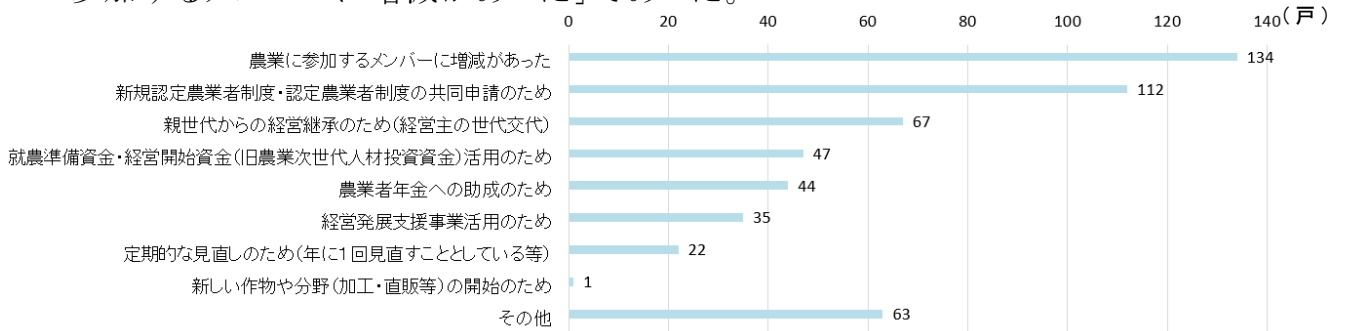
#### (1) 家族経営協定の取決め内容(複数回答)

令和6年度中に締結した協定(新規締結又は見直し等により再締結したもの。以下同じ。)の取決め内容として最も多かったものは、「労働時間・休日」であった。



#### (2) 締結の理由(複数回答)

令和6年度中に締結した協定の締結理由として最も多かったものは、「農業に参加するメンバーに増減があった」であった。



#### (3) 締結の主な支援先等

令和6年度中に締結した協定の締結時の主な支援先として多かったものは「市役所職員」であった。

